

幼小中連携 8つの視点

- 次に何が起こるのか予想したり、物事の原因や理由を考えたりすることができる。
- これまでに学んだ知識や経験を生かして判断し、行動できる。
- わかりやすく発表することや自分の気持ちが受け入れられるように伝えることができる。
- 基本的な生活習慣や生活に必要な技能を身につけている。(衣食住)
- 社会生活に役立つ知識・技能を身につけている。(読み書き・計算・英語)
- 集団(社会)の一員であることを自覚し、他者と積極的に関わり、ルールを守ることができる。
- 苦手を避けず、困難にも立ち向かうことができる。
- 夢や目標を持ち、自分の長所を生かしながら、周囲のために尽くすことができる。

幼小中連携の8つの視点

		【幼児教育】 小学校入学までに育てたい姿	【小学校教育】 小学校卒業までに育てたい姿	【中学校教育】 中学校卒業までに育てたい姿
思考力・判断力・表現力	1 次に何が起こるかを予想したり、物事の原因や理由を考えたりすることができる。	・ 生活の中で、多様なかわりを楽しむことができる。	・ 他者との関わりの中で協働思考ができる。	・ 見通しを持って計画的に物事を進めたり、根拠を明らかにして判断したりすることができる。
	2 これまでに学んだ知識や経験を生かして判断し、行動できる。	・ してよいこと、悪いことがわかり、相手の立場に立って行動できる。	・ 規範意識と思いやりをもち、自分の考えで行動できる。	・ 社会や集団の中で、自律的に行動できる。
	3 わかりやすく発表することや自分の気持ちが受け入れられるように伝えることができる。	・ 出来事や自分の気持ちを言葉で伝えられる。	・ 話題、事実、まとめの構成で発表ができる。 ・ 集団の中で互いに自分の気持ちや思いを伝えることができる。	・ 相手を受容しつつ、自分の思いや意見を受け入れられるように表現できる。
知識・技能	4 基本的な生活習慣や生活に必要な技能を身につけている。 (衣食住)	・ 自分のことを自分でする。 (トイレ・着替え・片付け等) ・ 身近な道具を正しく使う。 (はさみ、箸、鉛筆等)	・ 望ましい生活習慣を身につける。 (整理整頓、身だしなみ等)	・ 自己マネジメント力を身に付け、自主・自律的な生活ができる。 (服装、時間、食事のマナー、片付け)
	5 社会生活に役立つ知識・技能を身につけている。 (読み書き・計算・英語)	・ 自分の名前が読める。 ・ 話を静かに聞ける。 ・ 10程度まで正しく数えられる。 ・ 針時計に親しむ。	・ 配当された漢字を正しく読める。 ・ 5W1Hに気を付けて文章を書ける。 ・ 必要なことを整理して話したり、聞いたりできる。 ・ 整数、小数、分数の四則計算ができる。 ・ アルファベットの読み書きができる。	・ 基礎学力を身に付け、それを社会生活に活用することができる。 ・ 読書や新聞を読む習慣を身に付け、語彙力を高めることができる。 ・ 数学的な考え方や処理を活用し、実生活に生かすことができる。 ・ 英語でコミュニケーションをとることができる。
学びに向かう力・人間性	6 集団(社会)の一員であることを自覚し、他者と積極的に関わり、ルールを守ることができる。	・ 「ありがとう」「ごめんなさい」が言える。 ・ 誰とでも仲良くてできる。 ・ 返事やあいさつができる。	・ 気持ちに折り合いをつけることができる。 ・ 相手の目を見て返事やあいさつができる。	・ 社会に通用する礼儀やマナーを身に付け、良好な人間関係を築くことができる。
	7 苦手を避けず、困難にも立ち向かうことができる。	・ 好き嫌いなく、何でも食べる。 ・ 新しいことにチャレンジする。	・ 苦手教科や分野でもがんばって勉強できる。 ・ 新たな課題を見つけ、チャレンジすることができる。	・ 望ましいコミュニケーション力など、対人関係のスキルを伸ばすことができる。 ・ 多少のことではくじけない精神力を身に付けることができる。
	8 夢や目標を持ち、自分の長所を生かしながら、周囲のために尽くすことができる。	・ おもいきり遊ぶ。 ・ 自分の好きなことが見つかる。分かる。言える。	・ 興味があることを追究することができる。 ・ 自分の長所が分かる。言える。	・ 自分の特性や適性を踏まえ、主体的に進路を選択できる。 ・ 自分の長所に自信を持ち、それを集団の中で生かすことができる。



子どもたちの成長を促すために(進学・就労)